

平成26年度当初予算 施策 取組概要

131 犯罪に強いまちづくり

(主担当部：警察本部)

- 13101 みんなで進める犯罪に強いまちづくりの推進 (警察本部)
- 13102 犯罪の徹底検挙と抑止のための活動強化 (警察本部)
- 13103 組織犯罪対策の推進 (警察本部)
- 13104 犯罪被害者等支援対策の充実 (警察本部)
- 13105 県民の安全を守る活動基盤の整備 (警察本部)

県民の皆さんとめざす姿

地域社会における絆と人びとの高い規範意識が相まって、犯罪の起きにくい社会が構築されています。また、社会全体で犯罪被害者等に対する支援が行われています。

平成27年度末での到達目標

県民に強い不安を与える凶悪犯罪や県民の身近で発生する街頭犯罪等が、地域と一体となった犯罪抑止活動、検挙活動等により減少しています。また、社会全体で犯罪被害者等を支援する機運が高まっています。

県民指標						
目標項目	23年度	24年度	25年度		26年度	27年度
	現状値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値
刑法犯認知件数	/	21,900件 以下	21,300件 以下		21,000件 以下	21,000件 以下
	22,215件	21,493件			/	/
目標項目の説明と平成26年度目標値の考え方						
目標項目の説明	刑法犯(道路上の交通事故に係る危険運転致死傷、業務上(重)過失致死傷および自動車運転過失致死傷を除く)について、1年間に被害の届出や告訴・告発を受理等した件数					
26年度目標値の考え方	地域と一体となった犯罪抑止活動、検挙活動等を推進した結果、刑法犯認知件数は減少傾向にあり、今年度の件数を勘案し目標値を設定しました。					

活動指標							
基本事業	目標項目	23年度	24年度	25年度		26年度	27年度
		現状値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値
13101 みんなで進める犯罪に強いまちづくりの推進(警察本部)	街頭犯罪等の認知件数	/	3,200件以下	3,200件以下		3,200件以下	3,200件以下
		3,641件	3,458件			/	/
13102 犯罪の徹底検挙と抑止のための活動強化(警察本部)	凶悪犯の検挙率		80.0%	80.0%		80.0%	80.0%
		71.6%	73.0%			/	/

活動指標		23年度	24年度	25年度		26年度	27年度
基本事業	目標項目	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値
13102 犯罪の徹底検挙と抑止のための活動強化(警察本部)	主な侵入犯罪の検挙人員		210人	210人		210人	210人
		194人	193人				
13103 組織犯罪対策の推進(警察本部)	暴力団検挙人員		280人	280人		280人	280人
		250人	216人				
13104 犯罪被害者等支援対策の充実(警察本部)	犯罪被害者等支援の理解者数		3,500人	3,500人		3,500人	3,500人
		2,603人	4,284人				
13105 県民の安全を守る活動基盤の整備(警察本部)	交番・駐在所施設の充実度		40.0%	41.0%		42.0%	43.0%
		38.8%	40.0%				

進捗状況（現状と課題）

- 「安全で安心な地域社会」の実現に向けて、県民の皆さんと連携・協働した活動を推進した結果、県内における平成24年中の刑法犯認知件数は、過去10年間で最少を記録しました。平成25年度上半期においても減少傾向を維持していますが、子どもや女性が被害者となる凶悪事件や街頭犯罪の発生が後を絶たず、県民の皆さんの不安を解消するには至っていません。
- また、インターネットが日常生活に不可欠な社会基盤として定着している中、インターネットを利用した犯罪等が増加傾向にあり、サイバー空間の安全・安心の確保が喫緊の課題となっています。
- このような厳しい治安情勢の中で、県民の皆さんが、安全・安心を実感できる地域社会づくりを実現するため、地域と一体となった犯罪抑止活動や検挙活動を一層推進する必要があります。

平成26年度の取組方向

警察本部

- 地域住民等と連携し、街頭犯罪等の発生状況に即した抑止対策を展開します。特に、子どもや女性が犯罪の被害に遭わない生活環境づくりに結び付く情報発信活動や見守り活動の強化を図ります。また、防犯ボランティア団体に対する積極的な支援を行い、地域と一体となった犯罪抑止活動を推進します。
- 県民の皆さんが強い不安を感じる凶悪犯罪、侵入犯罪等を早期に検挙するため、初動捜査活動の強化を始め、各種捜査支援システムの整備充実を図ります。また、サイバー犯罪に迅速・的確に対処するため、必要な体制を構築し、捜査力、解析力の強化を図るほか、民間事業者の知見を活用した捜査の推進、官民一体となった抑止対策を推進します。
- 暴力団等による組織犯罪に対処するため、社会全体での暴力団排除に取り組むほか、違法行為の取締り、薬物・銃器の根絶など総合的な対策を推進します。
- 社会全体で犯罪被害者等を支援する機運を醸成するため、関係機関・団体等と連携した幅広い啓発活動を推進します。
- 地域住民の安全・安心の拠り所であり、各種警察活動の拠点となる交番・駐在所の整備を進めます。

警察本部

- (新) チャイルドガーディアンみえ推進事業【基本事業名：13101 みんなで進める犯罪に強いまちづくりの推進】
予算額：(25) ー 千円 → (26) 48,828千円
事業概要：児童生徒を犯罪被害から守るため、警察と学校、関係機関・団体等が不審者情報等を共有し、連携して見守り活動を行うなど、統一的な活動を促進するための世話役的立場として、「チャイルドガーディアンみえ（仮称）」を警察署に配置します。

- 子ども見守り事業【基本事業名：13101 みんなで進める犯罪に強いまちづくりの推進】
予算額：(25) 19,152千円 → (26) 21,125千円
事業概要：通学路に近接し、強制わいせつや不審者情報が数多く認められる地区に街頭緊急警報装置を整備し、子どもを見守る機能の強化を図るとともに、子どもが犯罪被害に遭わない生活環境を確保します。

- (新) サイバー犯罪対処能力向上事業【基本事業名：13102 犯罪の徹底検挙と抑止のための活動強化】
予算額：(25) ー 千円 → (26) 11,760千円
事業概要：サイバー犯罪に迅速・的確に対処するため、捜査用資機材の充実強化や民間事業者等との連携強化を図るとともに、県民による被害防止のための自主的な取組を促進します。

- 暴力団対策推進事業【基本事業名：13103 組織犯罪対策の推進】
予算額：(25) 13,039千円 → (26) 13,235千円
事業概要：公的機関や金融機関等の事業者に対する暴力団員からの不当な要求による被害を防止するとともに、暴力団離脱者等に対する支援を促進するなど、社会全体での暴力団排除に取り組みます。

- 警察署庁舎整備事業【基本事業名：13105 県民の安全を守る活動基盤の整備】
予算額：(25) 5,725千円 → (26) 420,674千円
事業概要：警察を取り巻く環境変化に対応できる警察署庁舎整備に取り組みます。

- 警察官駐在所等整備事業【基本事業名：13105 県民の安全を守る活動基盤の整備】
予算額：(25) 57,487千円 → (26) 88,409千円
事業概要：地域住民の安全・安心の拠り所であり、各種警察活動の拠点となる交番・駐在所の整備・充実を図ります。